

■ドイツ：連邦経済大臣、2021年までに南北連系線の建設承認を行うと発言

専門誌報道によると、連邦経済エネルギー省（BMWi）のアルトマイヤー大臣は2018年9月20日、送電線建設に関する会合後の会見において、南北連系線の主要部分の建設承認手続きを2021年末までに行う意向であると発言した。電源地の北部と需要地の南部をつなぐ約7,700kmの送電線建設計画は予定より数年遅れているが、同氏は、2018年8月に発表したアクションプランをもとに2019年第1四半期までに送電系統整備迅速化法を改正することで承認手続きの簡素化を進め、建設の加速化を図るとした。